

(申請書イー①の添付書類)

申請者名 \_\_\_\_\_

(表1: 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

業種(※1)	最近の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
全体の売上高	円	100 %

※1: 業種欄には、営んでいる事業が属する全ての業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を記載。細分類業種は全て指定業種に該当することが必要。

※2: 指定業種の売上高を合算して記載することも可

(表2: 最近3か月の売上高【A】)

企業全体の最近3か月の売上高	円
----------------	---

(表3: 最近3か月の前年同期の売上高【B】)

企業全体の最近3か月の前年同期の売上高	円
---------------------	---

(最近3か月の企業全体の売上高の減少率)

$$\frac{【B】 \text{円} - 【A】 \text{円}}{【B】 \text{円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。

申請者名 \_\_\_\_\_

(表1: 事業が属する業種毎の最近1年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は \_\_\_\_\_ (※1)

業種(※2)	最近1年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100 %

※1: 最近1年間の売上高が最大の業種名(主たる業種)を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※2: 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表2: 最近3か月の売上高)

主たる業種の最近3か月の売上高【A】	円
企業全体の最近3か月の売上高【A'】	円

(表3: 最近3か月の前年同期の売上高)

主たる業種の最近3か月の前年同期の売上高【B】	円
企業全体の最近3か月の前年同期の売上高【B'】	円

(1)主たる業種の減少率

$$\frac{【B】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【B】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \%$$

(2)全体の減少率

$$\frac{【B'】 \quad \text{円} - 【A'】 \quad \text{円}}{【B'】 \quad \text{円}} \times 100 = \quad \%$$

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上高が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。

申請者名

(表1: 売上が減少している指定業種)

a. 売上が減少している指定業種 (※1)	b. 最近3か月の前 年同期の売上高	c. 最近3か月(平成 年 月～平成 年 月)の売上高	d. 減少額
	円	円	円
	円	円	円
	円	円	円
(※2)	円	円	円
合計	円 【B】	円 【A】	円

※1: 認定申請書の表には、a. 欄に記載する指定業種(日本標準産業分類の再分類番号と再分類業種名)と同じ業種を記載。a. 欄には売上が把握できている指定業種のための記載でも可。

※2: 指定業種の売上高を合算して記載することも可。

(表2: 全体の売上高)

最近3か月の前年同期の 全体の売上高	最近3か月(平成 年 月～平成 年 月) の売上高	減少額
円 【D】	円 【C】	円

- (1) 前年の企業全体の売上高等に対する、指定業種に属する事業の売上高等の減少額等の割合

$$\frac{\text{【B】円} - \text{【A】円}}{\text{【D】円}} \times 100 = \text{ \%}$$

- (2) 全体の減少率

$$\frac{\text{【D】円} - \text{【C】円}}{\text{【D】円}} \times 100 = \text{ \%}$$

(注) 認定申請にあたっては、営んでいる事業が全て指定業種に属することが疎明できる書類等(例えば、取り扱っている製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)や、上記の売上が分かる書類等(例えば、試算表や売上台帳など)の提出が必要。